1か

涙

Ⅱテモテ 1:4～5　私は、あなたの涙を覚えているので、あなたに会って、喜びに満たされたいと願っています。私はあなたの純粋な信仰を思い起こしています。そのような信仰は、最初あなたの祖母ロイスと、あなたの母ユニケのうちに宿ったものですが、それがあなたのうちにも宿っていることを、私は確信しています。

1. 全世界が隠れた問題のために苦しんでいます
   1）創世記3:4～5、6:4～5、11:1～8
   2）使徒の働き 13:1～12、16:16～18、19:8～20
   3）ヨハネの福音書8:44

2. イスラエルは属国状態でした
   1）使徒の働き 1:6～7
   2）マタイの福音書27:25

3. 初代教会は迫害を受けていました
   1）マタイの福音書28:1～15
   2）使徒の働き 1:1～14
   3）使徒の働き 2:1～13

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

07

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ☑ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ ＜子どもの祈りの手帳＞
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば

2か　生活

Ⅱテモテ 2:1〜7　そこで、わが子よ。キリスト・イエスにある恵みによって強くなりなさい。多くの証人の前で私から聞いたことを、他の人にも教える力のある忠実な人たちにゆだねなさい。キリスト・イエスのりっぱな兵士として、私と苦しみをともにしてください。兵役についていながら、日常生活のことに掛かり合っている者はだれもありません。それは徴募した者を喜ばせるためです。また、競技をするときも、規定に従って競技をしなければ栄冠を得ることはできません。労苦した農夫こそ、まず第一に収穫の分け前にあずかるべきです。私が言っていることをよく考えなさい。主はすべてのことについて、理解する力をあなたに必ず与えてくださいます。

1. パウロはテモテを「わが子よ」と呼びました
   1）キリスト・イエスの中にいるように言いました　　2）恵みの中にいるように言いました
   3）恵みにあって強くなりなさいと言いました
2. 生活について言いました
   1）霊的兵士になりなさいと言いました（Ⅱテモテ 2:3〜4）
      (1) キリスト・イエスのりっぱな兵士として、私（パウロ）と苦しみをともにしてください と言いました
      (2) 日常生活のことに掛かり合っている者はだれもいないと言いました
      (3) 徴募した者を喜ばせるためですと言いました
   2）競技する者であると言いました（Ⅱテモテ 2:5）
      (1) 競技する者は規定に従って競技をしなければならないと言いました
      (2) そうしなければ栄冠を得ることはできないと言いました
   3）農夫であると言いました（Ⅱテモテ 2:6）
      (1) 労苦する農夫になりなさいと言いました
      (2) 彼はまず、第一に収穫の分け前にあずかるべきであると言いました
3. 主はすべてのことについて、理解する力を必ず与えてくださると言いました（Ⅱテモテ 2:7）

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

14

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ☑ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ ＜子どもの祈りの手帳＞
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば

3か　確信

Ⅱテモテ 3:14～17　けれどもあなたは、学んで確信したところにとどまっていなさい。あなたは自分が、どの人たちからそれを学んだかを知っており、また、幼いころから聖書に親しんで来たことを知っているからです。聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができるのです。聖書はすべて、神の霊感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。

1. 終わりの日には困難な時代がやって来ると言いました
   1) 人々は自分を愛すると言いました（Ⅱテモテ 3:2）
   2) 神よりも快楽を愛する者になると言いました（Ⅱテモテ 3:4）
   3) さまざまの情欲に引き回されると言いました（Ⅱテモテ 3:6）
2. 終わりのときを予想しました
   1) キリスト・イエスにあって敬虔に生きようと願う者はみな、迫害を受けると言いました（Ⅱテモテ 3:12）
   2) だましたりだまされたりすると言いました（Ⅱテモテ 3:13）
3. 学んで確信したところにとどまっていなさいと言いました
   1) どの人たちからそれを学んだかを知っていなさいと言いました（Ⅱテモテ 3:14）
   2) 聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができると言いました（Ⅱテモテ 3:15）
   3) 聖書は、神の人にふさわしい者となるためであると言いました（Ⅱテモテ 3:17）

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

21

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- [x] 聖書
- [ ] 献金
- [ ] 筆記用具
- [ ] ＜子どもの祈りの手帳＞
- [ ] 週報を読む

一週間握るみことば

4か

伝道者

Ⅱテモテ 4:1～5　神の御前で、また、生きている人と死んだ人とをさばかれるキリスト・イエスの御前で、その現われとその御国を思って、私はおごそかに命じます。みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。寛容を尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。というのは、人々が健全な教えに耳を貸そうとせず、自分につごうの良いことを言ってもらうために、気ままな願いをもって、次々に教師たちを自分たちのために寄せ集め、真理から耳をそむけ、空想話にそれて行くような時代になるからです。しかし、あなたは、どのような場合にも慎み、困難に耐え、伝道者として働き、自分の務めを十分に果たしなさい。

1. 明らかな事実を言いました
   1) 神の御前で命じました（Ⅱテモテ 4:1）
   2) 生きている人と死んだ人とをさばかれるキリスト・イエスの御前で命じました（Ⅱテモテ 4:1）
   2) その現われを思って命じました（Ⅱテモテ 4:1）
   3) その御国を思って命じました（Ⅱテモテ 4:1）

2. みことばを宣べ伝えなさいと言いました
   1) 時が良くても悪くてもしっかりやりなさいと言いました（Ⅱテモテ 4:2）
   2) 人々が健全な教えに耳を貸そうとしないときが来ると言いました（Ⅱテモテ 4:3）
   3) 空想話にそれて行くような時代になると言いました（Ⅱテモテ 4:4）

3. パウロは勇敢に戦い、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通したと告白しました
   - 義の栄冠が私のために用意されていると言いました（Ⅱテモテ 4:8）

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

28

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- [x] 聖書
- [ ] 献金
- [ ] 筆記用具
- [ ] ＜子どもの祈りの手帳＞
- [ ] 週報を読む

一週間握るみことば